

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [ガンジー伝 \(7\)](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)

### ガンジー伝 (7)

1921年10月、インド国民会議は公務員に職場を捨てようと呼びました。大勢の人々が従い、学校・大学は閉鎖され、税を払うことを拒否する人々はどんどん増えていきました。12月までに不服従と治安妨害の罪で2万人が投獄され、インドの国中が興奮していました。あまりに興奮が高まり、あちこちで暴動や騒乱が起き、とうとう22人の警官が民衆に殺されるという事件が発生してしまいます。

すっかり落胆したガンジーは、インド全体の抵抗運動をすべて中止させます。非暴力で運動を進めようというガンジーの意思で闘争の第一段階は終わりますが、インド政府にとってインド国民会議はもはや無視できない存在になっていました。

1922年3月、ガンジーは反政府抗争の罪で逮捕され6年の刑を受けますが、喜んでそれに従いました。独房で本を読み、糸を紡ぎ、やすらかな時間を過ごしていたガンジーですが、盲腸をこじらせて1924年手術のために仮出獄します。

監獄から出てみると、インド国民会議はガンジー不在で混乱し、その力はすっかり衰えていました。しかし刑期が終わらない限り、ガンジーは不服従運動を再開するつもりはありませんでした。

1929年、60歳になったガンジーは再びインド独立運動に取り組みます。新しい運動はそれまでのようにストライキによって政府を立往生させるやり方とは違い、人々に法律をやぶることをけしかける運動でした。

大勢の逮捕者が出ますが、次第に同情は集まり、政府は追い詰められていくと考えたのです。新しい運動は、税に対する静かな反抗から始まりました。

それは農民の全面的な勝利で終わりました。ガンジーはインド各地を回りながら集会で演説を繰り返し、外国製の衣類を焼き捨てる組織作りをしていきました。

インドに協同組合運動の考えを紹介したのもガンジーです。ガンジーは受託制度という仕組みを考えるようになりました。生活を簡素にし、欲を抑えないかぎり、人々は他の人のことなど考えずに、強欲に物をたくわえ、できるかぎり多くのものを奪おうとするようになるだろうと、彼は確信していました。

私たちは所有者でなく、保護者であり世話人にすぎないのだ、という受託制度の考えは、社会に経済的平等をもたらすただひとつの手段だと考えたのです。

ガンジーは最大多数の最大幸福ではなく、全員の最大幸福を信じていたのです。ガンジーは次第に、自治が許されないなら独立しようという考え方に変わっていき、歴史的な「塩の行進」に入っていきます。

[\(8\) に続く](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

### Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>> 一覧へ戻る](#)

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.